

たんぽぽ教室だより

令和3年11月号

実りの多い秋に



急に寒くなって戸惑った10月でしたが、そんな中、石橋小では宿泊学習や運動会が行われました。感染対策でかなり制約を受けた内容にはなりましたが、子供たちの成長にとって、やはり行事は大切だと感じています。

たんぽぽ教室では、後期から新しく通級を始めた友だちがいて、ますます賑やかになりました。通ってよかったと言われるような、楽しく充実した指導をしていきたいと思えます。

11月の行事予定

2日(火)	QUテスト
4日(木)	委員会
8日(月)	5年宿泊学習
~10日(水)	//
9日(火)	スクールカウンセラー来校
15日(月)	2年校外学習 修学旅行引率のため休室
~16日(火)	//
17日(水)	授業研究会のため5校時休室
18日(木)	1年校外学習
22日(月)	3年校外学習
29日(月)	教育相談週間
~12月10日(金)	





たんぽぽの子どもたち



Cくんは、とってものんびり屋。朝の仕度が終わらず、支援の先生の声かけがいつも必要でした。

もちろん、教室に「朝やること」を絵カードで貼り出したり、終わりの時間を時計で示したりはしていました。でも、いつも目にはしているので、意識が向かなくなっていたようです。

そこで、朝の仕度を時間内にする意識付けのために、テレビ画面にタイマーを表示しました。時間だけでなく、ろうそくがだんだん減っていく様子に「あ、火が消えちゃう！」と慌てるCくん。何日かすると絵は砂時計に。爆弾の絵もあります。画面を見ながら、頑張ることができるようになりました。

併せて、早く着替えられる方法や、提出物はまとめて持って行くことなど、作業のやり方も教えています。時間に間に合ったら、連絡帳に花丸。花丸がらこ溜まったら、たんぽぽでたくさん遊ぼうと約束しています。

子供を育むには

- ◆乳幼児期の子供（3才未満）には「安心と信頼」を
 - ・子供からのサインには、必ず反応し、無視しない
 - ・スキンシップを大切にする
 - ・テレビは短時間にとどめる
- ◆幼児期の子供（3～6才）には「欲求の抑制」を
 - ・行儀、挨拶など基本的マナーを習得させる
 - ・欲望を抑えて我慢することと、我慢したことによって自分が認めてもらえることを学ばせる
 - ・他人を意識した行動がとれ、基本的な善悪の区別ができるようにする。
- ◆学童期の子供（6才以上）には「経験による自信」を
 - ・多少は危険があっても様々な経験をさせる
 - ・言語性および非言語性コミュニケーションを盛んにする
 - ・異なる世代の他人と触れあう機会を作る

金澤一郎（脳科学分野の世界的権威）

宮内庁皇室医務主管講演より

